

モニタリング実施報告書

令和6年度（定期） （本市）モニタリング実施報告書

施 設 名	那覇市古波蔵児童館
所 在 地	那覇市国場 1169 番地 4（1 階）
指定管理者	名 称 社会福祉法人 ポプラ福祉会 代表者 理事長 崎濱 盛喜 住 所 那覇市壺川 2-5-13 電 話 098-853-1819
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（5 年間）
モニタリング の実施方針・ 方法等	・本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を利用状況報告書、実績報告書、利用者アンケート調査、実地調査等により把握しました。 ・その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に表示された項目ごとに、下記のとおり、業務履行等モニタリングシート等を確認した結果を「モニタリングの総合コメント」、「今後の業務改善に向けた方針」に記載しました。
担当部課（問合せ先）	こどもみらい部こども教育保育課 T E L : 098-861-2113 内線 2576 E - m a i l : KM-KYO001@city.naha.lg.jp

モニタリング総合コメント（本市）

施設規模の制限を補う形で、利用者への細やかな配慮と安全及び清掃チェック表等を使用して漏れのない確認体制を整え、安全と清潔さにおいて高い基準を維持し、利用者の満足度を向上させている。

また、クラブ活動や日常的な館内での遊びを通じて児童の自主性を育てており、児童館としての役割を理解し、児童から要望の多い遊びや学びを得られる遊び等も前年度より工夫を凝らし実施し、遊びの質を向上させている。これらの適応力も評価に値する。

今後の業務改善等に向けた方針（本市）

- 1 改善・是正事項 なし
- 2 課題事項 なし
- 3 最重要事項 なし
- 4 その他 なし

1 基本的考え方及び管理体制
(1) 他の児童館と比較して敷地面積が狭いため、各年代の活動場所の確保が課題となるが、乳幼児期、学童期、青年期が優先利用できる時間を区分することで、利用者間の不満も出ず、アンケート結果からも平等な利用が上手く行われていることがわかる。当初計画に基づき、公の施設としての目的を適切に理解し、運営されていると評価できる。 (2) 施設の管理について、毎日、チェックリストを用いて館内外の遊具、備品の点検や、清掃の確認を行っており、安全で清潔な環境を保っていた。緊急時のマニュアルの整備、消防訓練等適切に行われている。
2 公の施設のサービス向上及び経費削減
(1) 児童の発達と自主的活動を目的とし、地域交流事業として地域のまつりの参加、クラブ活動及び地域子育て支援事業に積極的に取り組み、地域との協働を促進している。これら行事、事業の参加者の記録整備と細かい振り返りがある報告書作成、管理がされているため、サービスの質を向上させ、より効果的で効率的な運営を可能にし、児童館として重要な役割を果たすことができている。 (2) 概ね指定管理料内での支出が行われており、各経費の支出に問題は見られない。また、館内のエコ活動でも経費削減を意識している。
3 団体の概要及び管理運営能力（経営状態）
(1) 古波蔵児童館の指定管理のほか、保育事業として認定こども園を5園（ポプラこども園、しゅりの泉こども園、城岳こども園、城東こども園、仲井真こども園）、企業主導型保育園 あいのあい保育園を運営している。また、しゅりの泉児童クラブ、ポプラの木児童クラブの運用も行っており、保育に関する事業の中で福祉サービスの質の向上や推進に努めている。 (2) 当初計画では予算内で収支の計画がたてられていたが、結果として支出が若干多くなっている。（指定管理料よりも796円支出が多い。）